

ひと工夫して 楽しく話しましょう！



失語症のある方の支援のための
コミュニケーションガイド



なごや高次脳機能障害支援センター
名古屋市総合リハビリテーションセンター言語聴覚科



失語症のある方と話しましょう

失語症は、脳の言語中枢が損傷されることで
起こる言語障害です。

「失語症」とは、どのような障害なのでしょう？

失語症は、発音や発声の障害とは違います。
また、認知症とも異なります。

脳損傷の後、失語症の状態が2～3ヶ月続く場合、
後遺症として残る可能性があります。

失語症は、年単位で改善と言われていますが、
改善の仕方や程度は、人によって様々です。

ここでは、失語症とはどんな障害なのか、
そして、失語症のある方との
コミュニケーションのヒントについてご紹介します。



失語症とは？

原因

- 脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）、事故による頭部外傷、脳腫瘍などが主な原因です

症状

- 「聞いて理解する」、「話す」、「読む」、「書く」など言葉を操る能力に障害が起こります
- 脳の損傷部位や広さによって、症状は異なります
- 言葉によるコミュニケーションが難しくなります

失語症と一緒に起こりやすい症状

- 右半身の麻痺
- 右視野の欠損、右側への注意が向けにくくなる
- 身振りやジェスチャーが難しくなる
- 計算が難しくなる
- 同時に2つ以上のことに注意を向けにくい
- 集中力が低下しやすい、疲れやすい
- 感情のコントロールがうまくいかない
- 自分から行動を起こしにくい（気力の低下）

病前とあまり変わらないこと

- 日常的な挨拶や社会的にふさわしい態度をとること
- その人らしい性格
- 過去を思い出す事や新しい事を記憶する力、時間や場所の感覚
- 状況を判断する能力 など

失語症のある方の気持ち・困りごと

こんなことが大変だったり、困ったりします

- 言いたい言葉が見つからない
- 普通の話し方だと、速くて聞きとれない
- 同時に何人もの人と話すと、何を言っているかわからない
- 私が話し始めるまで、または話し終わるまで、待ってくれない

こんな風に感じる場合があります

- 言葉が出ないことが恥ずかしい、人の集まる所には行きたくない
- いつも不安な感じ、何となく居心地が悪い
- 話していると疲れやすい
- 周囲の音が耳障りに感じる

話し相手に望むこと

- 私が話し始めるまで、話し終わるまで待つてほしい、私の話を聞いてほしい
- ゆっくり話してほしい
- 話すだけでなく、文字や絵をかいて伝えてほしい
- 十分理解できず、話せないこともあるが、対等に扱ってほしい

失語症の特徴

～聞いて理解する～

- 耳は聞こえているのに、言葉の音を区別したり意味を理解することが難しいことがあります。
 - 言葉を耳で聞くだけでは、話の内容を頭にとどめておくことが難しいことがあります。
 - 人名や場所名などの言葉の他、日にちや時間、金額など数字も聞き間違ふことがあります。
 - 「うんうん」頷いたり、復唱出来ていても十分に理解していないことがあります。
- ★ 大事なお願いごとや約束などは、**キーワードを文字や数字で書いて示す、目で見えるヒント（実物、写真、実際の場面やジェスチャーなど）**を上手く使うと、確認しやすく、確実に伝わりやすいです。

～読む～

- 短い文に比べ、長い文の内容を理解することが難しいです。
- 仮名よりも漢字の方がわかりやすいことが多いです。
- 音読が難しいことがあります。



失語症の特徴

～話す～

- 言葉が思い浮かばないことがあります。
- 言いたい言葉と違った言葉が出てくることがあります。
(例えば、音の一部の言い間違いや、全く違った意味の言葉、正反対の言葉、前言った言葉と同じ言葉がつづく、など)
- 言葉の言い誤りに気付くときと気付かないときがあります。
- 話し相手の言葉を復唱したり音読していても、その意味がわかっていないことがあります。
- ★ご本人が本当に言いたいことを言っているのか、正しく理解して話しているか、**確認 (紙に書く、聞き返す)** するとより確実に情報を共有できます。
- ★ご本人の言いたい言葉が違っていても、答えが分かっていたら**訂正せずに会話を楽しみましょう。**

～書く～

- 文字を思い出せない (漢字○ 仮名 ×)
その逆もあります。
- 漢字や仮名、助詞の書き間違いがあります。
- 単語よりも文章で書く方が難しいです。

失語症のある方との コミュニケーション

コミュニケーションは、
相手の思いを知りたいという心と、
『失語症の正しい知識』 + 『会話方法の工夫』
が必要です。
相手の状態を知り、会話方法を工夫すると、
より良いコミュニケーションが可能になります。

コミュニケーションの基本

- 目線を合わせ、お互いの顔が見えるところで
- 騒がしい場所を避け、会話に集中できるように
- ゆっくり、はっきり話す
- わかりやすい言葉で、短く話す
- 一人の人として対等に接する
- 先回りせず、ご本人の言いたいことを「待つ」

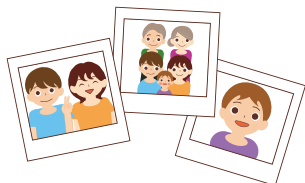


コミュニケーションの方法

🌸 話しかける時のポイント

- ① ゆっくり、はっきり
- ② 短い文で
- ③ わかりやすい言葉で
- ④ 話題が変わるときは、はっきり伝える
- ⑤ ポイントは書き出す
 - 大きめの文字単語（仮名よりも漢字）、数字
 - ✕ 文章 **50音表は難しい**
- ⑥ 表情や身振り、指さしをうまく使う
- ⑦ 実物や写真、絵や地図を使う
- ⑧ 繰り返し言ったり、別の表現で言ったり、文字や数字を書いて、正しく伝わっているか確認する

コミュニケーションを助ける便利グッズ



写真

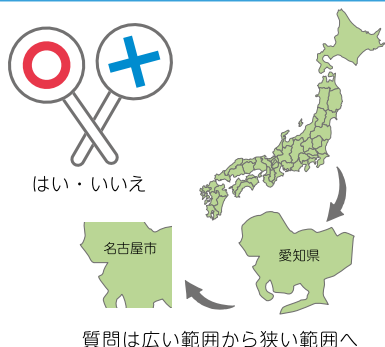


コミュニケーションの方法

話を聞くときのポイント

- ① 先回りしないで**ゆったり待つ**
- ② 「はい」「いいえ」で答えられる質問をする
- ③ 質問は広い範囲から狭い範囲へ
- ④ **複数の選択肢を用意して質問し、**
一つ選んでもらう
- ⑤ 写真や絵、文字などから選んでもらう
- ⑥ コミュニケーションを助ける道具を上手に使う
- ⑦ 言いたいことを正しく言えているか
書いて確認する
- ⑧ 答えがわかれば訂正しない
言い間違いを責めたり、言い直しを強要しないように

コミュニケーションを助ける便利グッズ





退院後に役立つ情報

失語症により、病気や事故で突然言葉が不自由になったことで、ご本人だけでなく、ご家族もこれまで経験したことがないさまざまな課題に直面し、とまどいや不安を感じます。

そのようなときは専門家に相談したり、失語症の仲間と交流すると解決の糸口が見つかるかもしれません。

インターネットなどで検索する際に、相談窓口などの名称をご活用ください。

介護保険サービスを利用する

脳血管疾患が原因で失語症のある 40 歳以上の方は、介護保険の利用ができることがあります。

介護保険の適用を受けて利用できるサービスは、訪問リハビリ・通所リハビリ・デイサービスやホームヘルパーなど様々です。

利用するには要支援・要介護の認定が必要です。

詳しくはお住まいの市町村の担当窓口にお問い合わせ下さい。



障害福祉サービスを利用する

① 地域生活で意思疎通支援を受ける

「失語症者向け意思疎通支援者派遣事業」が利用できます。

- 意思疎通支援者が、役所、銀行、警察などの公共機関の窓口に同行し、申請や届け出の補助をしたり、病院受診、各種会合への参加に同行します。
- 利用するためには身体障害者手帳「音声・言語・そしゃく機能の障害」の取得が必要です。

★ 派遣についての詳しい説明は

→ 愛知県ホームページから

★ 事業案内パンフレット・派遣登録申請書、派遣依頼書は

→ 愛知県言語聴覚士会ホームページからダウンロードできます。

愛知県 失語症 派遣

Q 検索



障害福祉サービスを利用する

② 地域生活や就労生活に向けた 訓練サービスを利用する

障害福祉サービスのひとつである「自立訓練」では自立した日常生活または社会生活が送れるよう、一定期間、身体機能または生活能力の向上のために必要な訓練を行います。障害者支援施設、障害福祉サービス事業所、またはご自宅で行うものがあります。

就労を希望する方には、「就労移行支援」「就労継続支援 A 型」「就労継続支援 B 型」の就労支援サービスがあります。これらのサービスは、目的や対象者、雇用契約の有無など、それぞれ違いがあります。

参考

就労移行支援・就労継続支援 A 型・就労継続支援 B 型の比較

	就労移行支援	就労継続支援 A 型	就労継続支援 B 型
目的	就労に必要な知識、能力の向上の為の訓練、就職の支援を行う	働く場を提供する（就労の機会や生産活動などの機会を提供する）ことによって、その知識や能力の向上を図る訓練を行う	
対象者	一般企業へ就職することを希望する障害者	（現時点で）一般企業への就職に不安を感じている人、または、困難な障害者	
雇用契約	なし	あり	なし
賃金	基本的にはない（一部事業所で支給）	最低賃金以上の給与が発生	作業に応じた工賃が支払われる
年齢制限	65 歳未満	利用開始時 65 歳未満	なし
利用期間	原則 2 年以内	定めなし	



失語症の仲間と交流したい ～失語症友の会と関連団体紹介～

失語症友の会は失語症の人達自身が運営している会の通称です。活動内容はグループワーク、レクリエーション、趣味活動、情報交換、相談会、交流会、学習会、お出かけなど様々です。このほか、参加したいな、と思った時に、気軽に参加できる失語症サロンもあります。

愛知県失語症友の会・サロン一覧 (2024.3.更新)

名前	問い合わせ先
こだまの会 (犬山市)※	NPO 法人 「あなたの声」へ <メール> kaiwapatona@gmail.com <電話> 090-6469-2683
ホトトギスの会 (一宮市)※	
みかん山友の会 (名古屋市瑞穂区)※	
はなの木会 (名古屋市名東区)※	
わだちの会 (豊田市)※	
みずほ若い失語症者のつどい (刈谷市)	
あま津島失語症サロン (津島市)	
金シャチの会 (名古屋南部)	
あなたの声サロン in 熱田 (名古屋市熱田区)	
あなたの声サロン in 緑 (名古屋市緑区)	
あなたの声サロン in 稲沢 (稲沢市)	
あつまれ女子会 (Zoom)	<メール> chita.p.st.group@gmail.com
知多半島失語症サロン (半田市)※	
せと失語症サロン (瀬戸市)	
一宮失語症サロン 138 (一宮市)	<メール> 138shitugo@gmail.com
春日井失語症サロン (春日井市)	NPO 法人「あなたの声」または <電話> 080-4222-3438 <メール> 425kasugai@gmail.com (担当: 石田)
岡崎失語症サロン (岡崎市)	デイサービス花 <電話> 0564-77-6113
ムベの会 (東三河)	医療法人啓仁会 豊川さくら病院 <電話> 0533-85-6511
失語症サロン★ジョブカフェ (Zoom)	<Web サイト> https://peraichi.com/landing_pages/view/425salonjc

※愛知県失語症友の会連合会所属団体

その他の支援機関・団体

*なごや高次脳機能障害支援センター

失語症のある方が、介護・障害福祉サービスや、社会保障制度、地域の様々な資源の利用を有効に活用できるよう、相談支援を行います。

対象：失語症のある方とご家族、支援専門職・その他の支援者

支援の流れ：まずは、相談窓口にご相談ください。

相談窓口：なごや高次脳機能障害支援センター

(名古屋市総合リハビリテーションセンター 1階 総合相談室内)

〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山 1-2

TEL：052-835-3814 FAX：052-835-3724

*NPO 法人ドリーム

NPO 法人ドリームは、
脳卒中障害者の生きがいづくりを目的として、活動しています。

事業内容：①喫茶 ②ミニミニショップ ③情報誌制作 ④講師派遣

喫茶 営業時間 10:00～17:00 休業日：日曜日・祝祭日

〒460-0003 名古屋市中区錦 2丁目 13-24 地下1階 31番 14号 伏見地下街

TEL/FAX：052-231-0350

*愛知県失語症会話パートナーの会「NPO 法人 あなたの声」

失語症の症状などを理解して、失語症者の会話をサポートするボランティアです。

活動内容：・失語症者の自立生活および社会参加を支援する。

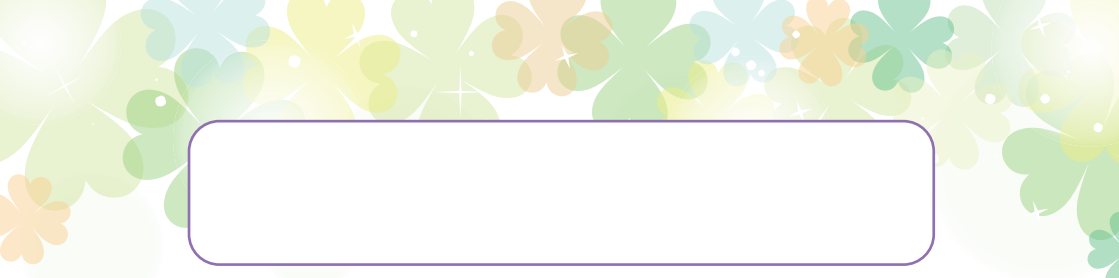
・失語症会話パートナー養成講座の開催など

最近では、失語症サロン（失語症者と家族の交流会）も
主催しています。

*NPO 法人 日本失語症協議会

失語症者などの障害者団体相互の親睦ならびに理解を深めると共に、必要な事業を行い、あわせて失語症に対する啓発をはかり、もっとその生活と福祉の充実・増進に寄与することを目的としています。

※なお、一般社団法人愛知県言語聴覚士会ホームページには、愛知県内の言語聴覚士がいる施設情報（ST マップ）が掲載されています。





失語症の方が退院後の生活で
必要な情報として足りないと思われる情報、
お気づきの点などがありましたら、
下記までご連絡いただければ幸いです。

● お問い合わせ

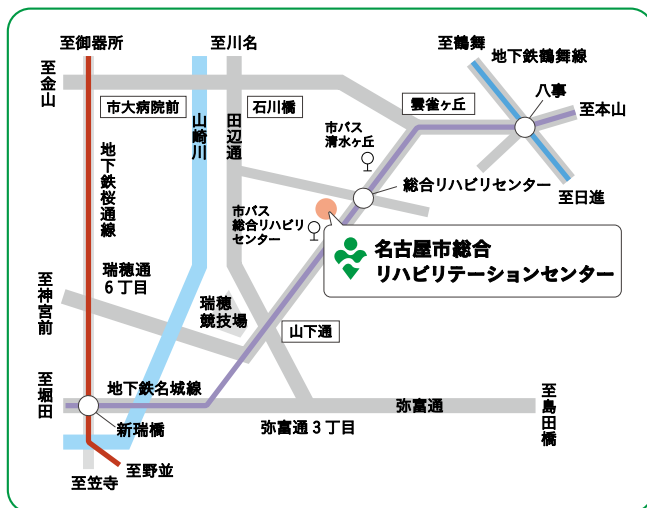
社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団
名古屋市総合リハビリテーションセンター

URL <https://www.nagoya-rehab.or.jp>



なごや高次脳機能障害支援センター

TEL : 052-835-3814(直通)



● アクセス

地下鉄名城線「総合リハビリセンター」下車 1番出口
金山から市バス金山 14 系統「総合リハビリセンター」下車
新瑞橋から市バス瑞穂巡回「総合リハビリセンター」下車



事業団公式マスコットキャラクター
りはみん

発行日: 2021年10月 [第1版]
2023年3月 [第2版]
2024年3月 [第3版]